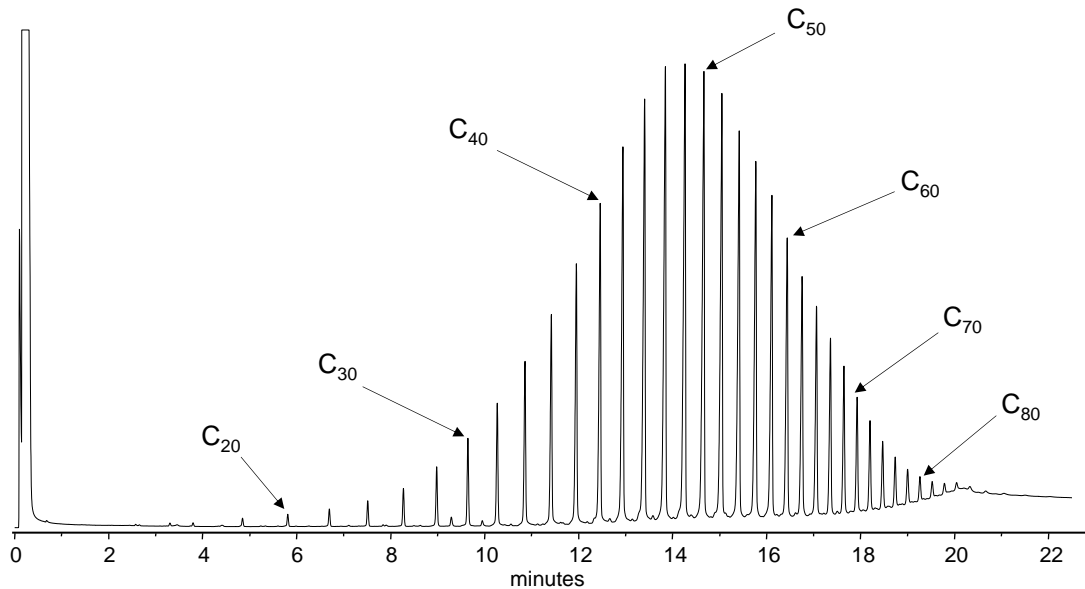


疑似蒸留分析用Ultra ALLOY®-SIMカラム を用いたポリワックス655の分析

Ultra ALLOY®-SIM (固定相: Dimethylpolysiloxane)カラムは、疑似蒸留分析を目的として開発したカラムです。

このカラムは、Ultra ALLOYの特長である耐熱性(Ultra ALLOY® Column Technical Note UAI-003を参照して下さい。)を、最も活用できる疑似蒸留分析において、最適な低ブリード無極性カラムです。Fused silicaキャピラリーカラムは、高温での使用において外壁ポリイミド材質の空気中における熱劣化により、常に破損の危険が付きまとう問題がありますが、Ultra ALLOY®-SIMにおいては金属のため、そのような心配は全くありません。

仕様 : Ultra ALLOY®-SIM (Dimethylpolysiloxane), 5m (0.5mmi.d.) 0.1µm, 使用温度範囲 -60~430°C



分析条件	Column	: Ultra ALLOY®-SIM (Dimethylpolysiloxane) 5m (0.5mmi.d.) 0.1µm
	Oven temp.	: 40→20°C/min→430°C(1min)
	Injector	: Split 1/20 at 360°C
	Detector	: FID at 430°C
	Carrier gas	: He, 0.5psi
	Sample size	: 1.0%, 1.0µl (solvent Cyclohexane)

Keywords : ポリワックス655, 高温分析, Ultra ALLOY®-SIM

使用製品 : 多機能パイロライザー, UA-SIM

応用分野 : 高沸点成分分析, 石油・潤滑剤 関連

関連テクニカルノート :

お問い合わせは、FAXまたはウェブサイトの問い合わせフォームをご利用ください。

研究開発・製造 **フロンティア・ラボ株式会社**
Tel: 024-935-5100 Fax: 024-935-5102
<http://www.frontier-lab.com/>